



28年産情報



- 宮崎 そろそろ梅雨入りを迎え、移植された苗は幼穂形成期を迎えています。
生育は天候にも恵まれて順調です。
- 秋田 田植最盛期です。
強い風に奮闘している地域もあるようですが、例年通りの作業が進んでいます。
- 山形 先週の段階で約6割の田植えが終了しました。
その後の生育は順調という報告です。
- 新潟 佐渡ではGWの後半から田植えが始まり、例年通り作業が進んでいます。
田植の終わった田んぼにはトキの姿も見られ、30羽以上のヒナが野生下での誕生を確認されています。
- 佐賀 セタコシヒカリ(白石地区)は分けつ期を迎えています。生育は平年に比較してやや早めに推移しているようです。

今月のおすすめ

新潟 コシヒカリ 北越後
佐賀 さがびより

詳細は営業担当へお問合せ下さい。

今週の玄米入荷情報

新潟 コシヒカリ 岩船
新潟 コシヒカリ 北越後
岩手 ひとめぼれ 前沢限定
岩手 あきたこまち
福井 コシヒカリ テラル越前
福島 コシヒカリ 中通
福島 ひとめぼれ
栃木 コシヒカリ
千葉 コシヒカリ
千葉 ふさおとめ
佐賀 夢しずく 唐津特裁
佐賀 さがびより
青森 まっしぐら
秋田 あきたこまち やまもと
宮城 ひとめぼれ 登米特裁
宮城 つや姫 登米特裁
富山 コシヒカリ



今年も田植えを体験してきました

お得意先と産地の交流、そしてサシヨク職員の研修を兼ねて田植え体験を行ってきました。

産地でも今やほぼ行こうことが無くなった手植えですが、技術習得と生産意欲向上を目的として毎年実施されています。

今年の我がチームは特に正確さを求めて田植えを行いました。地元農家のベテランチームとの差は大きく、約2.5倍の時間を費やしたにも関わらず正確さにさして差が無かったという残念な結果でした。

むかし全てが手作業であったころ、最も辛い作業が田植えであったといいますが、それを実際にこなしてこられた農家の底力を見たような気がします。